

## 令和3年度 改善実施状況報告書【入学者受入】

推進責任者：副学長（入試・高大連携担当） 市川 聡夫

改善を要する点			改善計画	計画の実施主体	計画の実施状況	備考
年月	内容	根拠				
令和4年2月	私費外国人留学生選抜の面接要領を追加すること	当該入試に係る面接要領が作成されていることを確認する。	令和5年度私費外国人留学生選抜に向けて、令和4年10月頃までに当該面接要領を作成する。	文学部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	令和4年10月までに作成予定
令和4年2月	私費外国人留学生選抜の面接要領を追加する。	当該入試に係る面接要領が作成されていることを確認する。	令和5年度私費外国人留学生選抜に向けて、当該面接要領を作成する。	教育学部	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	令和4年10月までに作成予定
令和4年2月	帰国生徒選抜、私費外国人留学生選抜の面接要領を追加すること。	当該入試に係る面接要領が作成されていることを確認する。	自己点検・評価【入学者受入】のための根拠資料例に基づき、令和5年度帰国生徒選抜及び私費外国人留学生選抜に向けて、令和4年10月頃までに当該面接要領を作成する。	法学部	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	令和4年10月までに作成予定

改善を要する点			改善計画	計画の実施主体	計画の実施状況	備考
年月	内容	根拠				
令和4年2月	私費外国人留学生選抜の面接要領を追加すること	当該入試に係る面接要領が作成されていることを確認する。	令和4年度私費外国人留学生選抜に向けて、令和4年2月頃までに当該面接要領を作成する。	理学部	<input type="checkbox"/> 検討中	
					<input type="checkbox"/> 対応中	
					<input checked="" type="checkbox"/> 対応済	
					<input type="checkbox"/> その他 ( )	
令和4年2月	私費外国人留学生選抜の面接要領を追加すること	当該入試に係る面接要領が作成されていることを確認する。	令和4年度私費外国人留学生選抜に向けて、令和4年2月頃までに当該面接要領を作成する。	医学部医学科	<input type="checkbox"/> 検討中	
					<input type="checkbox"/> 対応中	
					<input checked="" type="checkbox"/> 対応済	
					<input type="checkbox"/> その他 ( )	

## 令和3年度 改善実施状況報告書【入学者受入】

推進責任者：副学長（入試・高大連携担当） 市川 聡夫

改善を要する点			改善計画	計画の実施主体	計画の実施状況	備考
年月	内容	根拠				
令和4年2月	5-2-1-08_教育学研究科面接要領（非公表）は、5-2-1-23_教育学研究科入試実施要項（非公表）に口述試験採点表を加えたため、教育学研究科口述試験要領としたうえで、赤字で書かれた10. 口述試験における注意事項と採点表を独立させたらどうか。 なお、口述試験採点表にあるAP4が5-1-1-10_3ポリシー（教育学研究科）には書かれていない。	令和5年度の入試実施要項について、指摘された点を踏まえ改善する。	口述試験採点表にあるAP4については、既に削除し、令和4年度学生募集要項に記載された内容と整合性をとった。	教育学研究科	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	令和3年11月に実施済
令和4年2月	5-2-1-09_社会文化科学教育部面接要領（非公表）では、どのように進めるのか、面接の要領がわからない。募集要項の(3)評価・配点では面接にA/B/Cの評価を与えるようであるが、公正に実施していることを示すため、A/B/C評価基準の明示が望まれる。 また、5-2-1-09には教授システム学専攻の口述試験要領が無い。	当該入試に係る面接要領（口述試験要領）が作成されていることを確認する。	令和5年度入試に向けて、令和4年7月頃（教授システム学専攻においては10月頃）までに当該面接要領（教授システム学専攻においては口述試験要領）を作成する。	社会文化科学教育部	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	令和4年7月頃（教授システム学専攻においては10月頃）までに作成予定
令和4年3月	①学力検査では、面接や口述試験の内容に関して、募集要項で前期一般入試では面接としか触れられていない。内容についても触れるべきである。 ②面接要領等では、5-2-1-10_自然科学教育部面接要領（非公表）には面接の評価基準等が触れられておらず、公正性に欠ける。	①募集要項で前期一般試験で面接の内容について確認する。 ②各専攻・教育プログラムにて、面接要領の中に評価基準等を追記し、追記の内容を各専攻・教育プログラムで確認する。	①2023年度の募集要項を検討する際、面接の内容に関して「3. 選抜方法」の【面接】の記載のあとに、内容について『志望理由書等に関する質疑を含めて個人面接を行います』などの追記を行う。 ②2023年度の大学院入試に向けて、各専攻・教育プログラムで作成している面接要領に、面接の評価基準等の追記依頼を行う。各専攻・教育プログラムに依頼後、各専攻・教育プログラムの対応の有無について回答を取りまとめる。	自然科学教育部	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	2023年度入試（令和4年度）に向けて作成予定

## 令和4年度 改善実施状況報告書【入学者受入】

推進責任者：副学長（入試・高大連携担当） 市川 聡夫

改善を要する点			改善計画	計画の実施主体	計画の実施状況	備考
年月	内容	根拠				
令和5年3月	私費外国人留学生選抜の面接要領を追加すること	当該入試に係る面接要領が作成されていることを確認する。	令和5年度私費外国人留学生選抜に向けて、令和4年10月頃までに当該面接要領を作成する。	文学部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
令和5年3月	私費外国人留学生選抜の面接要領を追加する。	当該入試に係る面接要領が作成されていることを確認する。	令和5年度私費外国人留学生選抜に向けて、当該面接要領を作成する。	教育学部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
令和5年3月	帰国生徒選抜、私費外国人留学生選抜の面接要領を追加すること。	当該入試に係る面接要領が作成されていることを確認する。	自己点検・評価【入学者受入】のための根拠資料例に基づき、令和5年度帰国生徒選抜及び私費外国人留学生選抜に向けて、令和4年10月頃までに当該面接要領を作成する。	法学部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	

## 令和4年度 改善実施状況報告書【入学者受入】

推進責任者：副学長（入試・高大連携担当） 市川 聡夫

改善を要する点			改善計画	計画の実施主体	計画の実施状況	備考
年月	内容	根拠				
令和5年3月	5-2-1-09_社会文化科学教育部面接要領（非公表）では、どのように進めるのか、面接の要領がわからない。募集要項の(3)評価・配点では面接にA/B/Cの評価を与えるようであるが、公正に実施していることを示すため、A/B/C評価基準の明示が望まれる。 また、5-2-1-09には教授システム学専攻の口述試験要領が無い。	当該入試に係る面接要領（口述試験要領）が作成されていることを確認する。	令和5年度入試に向けて、令和4年7月頃（教授システム学専攻においては10月頃）までに当該面接要領（教授システム学専攻においては口述試験要領）を作成する。	社会文化科学教育部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
令和5年3月	①学力検査では、面接や口述試験の内容に関して、募集要項で前期一般入試では面接としか触れられていない。内容についても触れるべきである。 ②面接要領等では、5-2-1-10_自然科学教育部面接要領（非公表）には面接の評価基準等が触れられておらず、公正性に欠ける。	①募集要項で前期一般試験で面接の内容について確認する。 ②各専攻・教育プログラムにて、面接要領の中に評価基準等を追記し、追記の内容を各専攻・教育プログラムで確認する。	①2023年度の募集要項を検討する際、面接の内容に関して「3. 選抜方法」の【面接】の記載のあとに、内容について『志望理由書等に関する質疑を含めて個人面接を行います』などの追記を行う。 ②2023年度の大学院入試に向けて、各専攻・教育プログラムで作成している面接要領に、面接の評価基準等の追記依頼を行う。各専攻・教育プログラムに依頼後、各専攻・教育プログラムの対応の有無について回答を取りまとめる。	自然科学教育部	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ( )	